

教育目標 地域と共に育つ学校づくりを推進するため、家庭や地域と連携した教育活動を展開し、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。

【地域ではぐくみ、世界へ巣立つ三谷の子】

ち 知識を広げ、知恵を深める
い いのちをみつめ、心をはぐくむ
き 氣力を養い、体をきたえる

基本方針

- ① 人権教育とキャリア教育を基盤として「自律（立）」「協働」「創造」の視点から豊かな心の育成、確かな学力の定着、体力の育成を図る
- ② 地域運営学校として、地域との協働、そして家庭との連携・協力を行い信頼される学校づくりを行うと共に3S（スマイル・スピーディー・セーフティ）を心掛け、安心・安全な学校づくりを行う。

豊かな心の育成

- ・ かかわりを生かした学習の推進（学級での話し合い活動の推進）
- ・ 道徳教育の充実
- ・ 異学年交流を大切にしたい集団活動の実施（たてわり班、クラブ、委員会、学校行事）
- ・ 一人一人に応じた指導や支援の推進（全教職員ですべての子どもたちを育てる）
- ・ 環境を生かした学習（野草園・畑の活用等）
- ・ 情報モラルを含むセーフティ教室の実施

確かな学力の定着

- ・ 意欲や主体性を高める授業の工夫
- ・ タブレットの効果的活用
- ・ 粘り強く考える力、違う視点から考えようとする力の育成
- ・ 生涯にわたって、自ら学んでいくことのできる主体性の育成
- ・ 基礎的、基本的な知識及び技能の確実な習得（全学年算数少人数指導、5・6年の教科担任制、放課後学習スペース等）
- ・ 理科支援員、学校司書、ALT、JTEと連携した授業の実施

体力の育成

- ・ 年間を通して、長縄、短縄、持久走を実施
- ・ ゲストティーチャー（ワセダクラブ等）、専門家による授業の実施
- ・ 外遊びの奨励（地域の協力を得ての朝遊び）
- ・ 和食を中心とした給食
- ・ 食に関する指導の充実

承認

意見

連携

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

学校支援・地域共生本部（こらぼーど）

学校は多くの人と一緒に生活をする場です。様々な考えをもつ人と一緒に生活していく中で自分をよりよく成長させていく場所です。生活の基礎・基本としての約束やマナーなどの社会性を身に付けると共に、授業はもとより、人とのかかわりの中で様々な経験をし、自らを高めていき、すべての子どもたちが安心して登校できる学校づくりに力を注いでいきたいと考えております。今年度もこれまで同様、学校、家庭、地域が連携し、子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。気になることやご心配なことがありましたら、遠慮なく担任や学校にお知らせください。